

・ Ways No.57~59 より選び、記載する。

Ways No.● p.●●参照
 第●学年 NEW CROWN/HORIZON Lesson/Unit● ●●●●●●●●●●
 第●時 / 全●時間
 【●●市立●●中学校 : ●● ●●】

【本時のねらい】
 ALT の兄弟への贈り物についてグループで話し合う活動を通して、自分の考えを即興的に話したり、相手の質問に対して適切に応答したりして、互いに対話を継続することができる。

過程 学習活動 ●●●●活動における留意点 陥りやすい指導(△)と指導のポイント(○)

帯活動 1 Small Talk
 ・ Topic:What present do you want for your brother?
 課題の把握 2 Oral Interactive Introduction を通じて、ALT の兄弟への贈り物を送るとよいのか考えるという本時の活動内容を理解する。
 個人追究 3 個人追究
 ・ ALT が家族にどのようなプレゼントを買えばよいのか、個人の意見をもつ。
 ・ アイディアマップに思い浮かぶものを書き出しながら、自分の意見をまとめる。

```

    graph LR
      A[ALT's family] --- B(dish)
      A --- C(sister)
      A --- D(brother)
      A --- E(cooking)
      A --- F(sweets)
      A --- G(chopsticks)
      A --- H(eating)
  
```

伝え合う 1 4 グループで自分のアイディアを出しながら、どのプレゼントが一番よいのか話し合って決める。
 We think chopsticks are the best present for his family. Chopsticks are not so expensive. And his sister likes cooking Japanese dishes. So they can eat dishes with chopsticks. It'll be interesting for them to learn about the Japanese eating style.

伝え合う 2 5 他のグループの生徒3人とプレゼントについて会話をする。
 ・ 自分の考えを即興的に話したり、相手の質問に対して適切に応答したりして、会話を継続する。

中間交流 伝え合う 3 6 中間交流抽出生徒が ALT と会話を行い、中間交流を行う。
 7 他のグループの生徒とプレゼントについてもう一度会話をする。

【本時の終末で、どの生徒にも到達させたい姿】
 S1: What do you recommend?
 S2: I recommend chopsticks.
 S1: Why do you think so?
 S2: Because your sister likes cooking. You can enjoy cooking Japanese dishes with her, and you can eat them with chopsticks.
 S1: I see. What's your favorite Japanese dishes? ...

書きまとめ 8 自己評価と振り返り

・「最低・最小限で意味ある提案」の視点から、黒枠の中の文言に力を入れる。

・ G 長作成の単元構造図とのリンクを図る。

1 Small Talk
 △ただトピックを提示して、何となく活動を開始してしまう。【3】
 ○対話の継続を通して、欲しいものの理由を相手から引き出すために、前時までの Small Talk で疑問文を用いて尋ねることで対話を継続させることのよさを全体で確認した上で行う。

3 個人追究
 △マッピングの枠だけを用意して、時間を決めて作成を始めてしまう。【1】
 ○2の導入において、板書を参考に一人一人が考えをもてるような全体への指導を行う。具体的なものを想起させる写真をモデルとして黒板に張り付け、その使い方や理由を板書しておくことで、イメージをもって考えることができる。

4 対話活動
 △マッピングしたものをもとに英文を書いて、それを読み上げてしまう。【4】
 ○マッピングしたものをもとに、どのように表現すればよいかを考える時間を位置付ける。板書を参考にしながらマッピングをもとに話すことができるようにする。
 ○“Why do you think so?”や、“How do you use it?”など、理由や方途を尋ねる基本的な質問については、対話の中で尋ねている生徒を取り上げ、中間交流において全体に広める。

【本項目設定における注意点】
 ・ 記載事項を熟読の上、作成する。
 ・ 単元構想図上部にある、「●●●●活動における留意点」の1等番号に対応して記載する。
 ・ 指導案右側に、陥りやすい指導(△)と指導のポイント(○)を記載する。
 ・ 展開に応じて、それぞれの指導過程において記載する。
 ・ あくまでスピーチやディスカッションなどの活動がどの生徒にも成立し、付けたい力に結び付くためのポイントを記載する。
 ・ △については、「ただ活動を行う」という支援の不足にとどめず、活動を成立させるための過度な支援や、定型的な活動にメスを入れるために記載することを意識する。(○にて記載)

評価規準
 1つの話題について、自分の考えを即興的に伝えたり、相手の質問に対して適切に応答したりして、互いに会話を継続させることができる。
 (観察/ワークシート)

